

せつつ 議会だより

発行：摂津市議会
編集：議会だより
編集委員会

摂津市三島1丁目1番1号 ☎06-6383-1111(大代表) /
☎072-638-0007(代表) / ☎06-6383-1603(議会事務局)
FAX 06-6382-0822 HP <http://www2.city.settsu.osaka.jp/gikai/>

No.212
2018.11.15

大阪北部地震・台風21号 災害関連補正予算を集中審議



①②被害のようす(環境センター・三宅柳田小学校)
③被災者支援総合窓口(市役所新館4F)

議会役員を改選
平成30年
第3回定例会を開催

主な内容

定例会の概要……②③
一般質問……④～⑦
議決結果一覧表……⑧

主な議案の内容・審議経過

平成30年第3回定例会が9月4日から9月27日までの24日間にわたり開かれました。

この定例会では、本年度一般会計補正予算など市長から提出された16件の議案を可決・同意し、2件の報告を受けました。そして、議員から提出された6件の意見書を可決し、平成29年度の一般会計決算など8件を閉会中に審査することに決定しました。また、議会役員の改選を行いました。

議会役員を改選

議長に 嶋野 浩二郎氏

副議長に 福住 礼子氏

議会選出監査委員 野口 博氏

議会は第3回定例会で役員の改選を行い、議長に嶋野浩二郎議員（自民党・市民の会）、副議長に福住礼子議員（公明党）を選出し、議会選出の監査委員には、野口博議員（日本共産党）が就任することとなりました。

また常任委員会及び議会運営委員会委員の任期満了に伴う委員の選出などを行いました（詳しくは、下表の議会の構成をご覧ください）。



嶋野議長



福住副議長

議会の構成

◎：委員長 ○：副委員長

【総務建設常任委員会】定数 7 名

◎渡辺慎吾 ○村上英明 ・野口 博 ・南野直司
・三好義治 ・香川良平 ・松本暁彦

【文教上下水道常任委員会】定数 6 名

◎安藤 薫 ○榎村一臣 ・水谷 毅 ・弘 豊
・三好俊範 ・嶋野浩一郎

【民生常任委員会】定数 6 名

◎森西 正 ○増永和起 ・福住礼子 ・藤浦雅彦
・中川嘉彦 ・光好博幸

【議会運営委員会】定数 8 名

◎松本暁彦 ○村上英明 ・増永和起 ・榎村一臣
・森西 正（欠員 3）

【駅前等再開発特別委員会】定数 5 名

◎藤浦雅彦 ○弘 豊 ・榎村一臣 ・森西 正
・松本暁彦

【総合計画及び総合戦略等調査特別委員会】定数 5 名

◎三好義治 ○光好博幸 ・安藤 薫 ・南野直司
・香川良平

【議会だより編集委員会】定数 7 名

◎増永和起 ○水谷 毅 ・福住礼子 ・榎村一臣
・三好俊範 ・光好博幸 ・嶋野浩一郎

【議会活動等検討委員会】定数 6 名

◎福住礼子 ○三好義治 ・藤浦雅彦 ・安藤 薫
・森西 正 ・光好博幸

【大阪府後期高齢者医療広域連合】

・南野直司

【淀川右岸水防事務組合】

・香川良平

【監査委員】

・野口 博

【都市計画審議会】

・村上英明 ・弘 豊 ・三好義治 ・三好俊範

【民生委員推薦会】

・増永和起 ・榎村一臣

議会日誌

8月

29日 総合計画及び総合戦略等調査特別委員会
30日 議会運営委員会
議会運営委員協議会

9月

第3回定例会
（9月4日から9月27日）

10月

4日 本会議初日
5日 文教上下水道常任委員会
6日 民生常任委員会
6日 総務建設常任委員会
19日 議会運営委員会
21日 議会運営委員協議会
21日 本会議（2日目）
25日 本会議（3日目）
26日 本会議（4日目）
27日 本会議（最終日）
議会運営委員会
15日 文教上下水道常任委員会
16日 民生常任委員会
16日 総務建設常任委員会
22日 文教上下水道常任委員会
22日 文教上下水道常任委員会
23日 議会
23日 民生常任委員会
23日 総務建設常任委員会
23日 総務建設常任委員協議会
25日 民生常任委員会
25日 総務建設常任委員会
26日 駅前等再開発特別委員会
29日 議会だより編集委員会

平成30年度一般会計補正予算(第3号・第4号)を可決

今回の一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ第3号で2億5576万6千円、第4号で4億4200万円を追加し、補正後予算額を345億9090万9千円とするものです。

その内容は、歳入では、普通交付税のほか、災害復旧費、国庫負担金及び補助金、災害復旧事業債の増額などで、歳出では、大阪北部地震に起因する公共施設等の修繕費用、地震、台風21号の被害に対する被災住宅修繕支援金のほか、災害見舞金などを計上しています。

本定例会では、さきに大阪北部地震による緊急対応が必要な経費について、専決処分となった、一般会計補正予算(第2号)を9月4日の本会議で承認しました。

さらに議案第53号について、9月4日の本会議で提

案説明を受け、各常任委員会に審査を付託し、9月25日の本会議において、各委員長からの審査報告を受けて、可決しました。

議案第67号については、台風21号での被害で、再び緊急的な予算措置が必要となったことから、すぐに審議を行なうため、9月25日の本会議での提案説明を受け、質疑を行ったあと、採決を行い可決しました。

議案第57・58号

教育長の任命、公平委員会委員の選任に同意

議会は、9月4日の本会議において、教育長の箸尾谷也氏の任期満了に伴い、引き続き同氏の任命に同意しました。

また、公平委員会委員の藤本恵子氏の任期満了に伴い、引き続き同氏の選任に同意しました。

○教育長

箸尾谷 知也氏

住所 茨木市白川二丁目

○公平委員会委員

藤本 恵子氏

住所 別府二丁目



9月25日の本会議で、次の意見書を可決し、国会及び関係行政機関に送付しました。

○議会議案第10号

日米地位協定の抜本的改正を求める意見書

○議会議案第11号

障がい者雇用の水増し問題に関する意見書

○議会議案第12号

キャッシュレス社会の実現を求める意見書

○議会議案第13号

児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書

○議会議案第14号

水道施設の戦略的な老朽化対策を求める意見書

○議会議案第15号

地方消費者行政に対する実効性ある財政支援の拡充を求める意見書



台風・地震により被害にあわれた皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

9月4日に台風21号が関西圏を直撃してからおよそ2か月が過ぎました。

今年は大阪北部地震に続き、西日本の豪雨災害、台風21号と大きな災害が立て続けに発生し、各地で甚大な被害を受けました。

これらの災害により被害を受けられた皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

摂津市議会では、今回の

災害に際して緊急的に必要となった予算を審議、可決し、現在それをもとに、市では被災者支援総合窓口を設置し、地震・台風被害に対する被災住宅修繕支援金や災害見舞金等の受付、相談が行われています。

市議会では今後とも、行政及び市民の皆様と力を合わせ皆様が安心して暮らせるまちづくりに全力を尽くしてまいります。

アメリカ合衆国に抗議文を送付

本市議会はアメリカ合衆国が昨年12月に臨界前核実験を実施したとの報道を受け、同国のトランプ大統領に抗議文を送付しました。

議会の申し合わせ事項

市議会では、次の事項を申し合わせています。市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

- 年始及び暑中見舞い等の時候の挨拶状は出さない。
- 葬祭に際して、檀香典、供花、供物、弔電等を出さない。
- 結婚、入学等慶事に際して、お祝い、祝電、メッセージ等をしない。
- 各種団体等の諸行事に際して、お祝い、祝電、寄付、寸志、広告等をしない。会費の額が明記されていない、この限りでない。
- 中元及び歳暮等の贈答並びに手帳、カレンダー類の配布は行わない。
- 新聞等の名刺広告及び協賛広告は行わない。
- 後援会名義で前記の行為を行わない。

一般質問

市政の内容を問う

9月21日、25日に12人が質問を行いました。
主な質問と答弁は次のとおりです。



日本共産党
安藤 薫

◆学童保育の民間委託計画を見直し、直営で延長保育等、充実を図ることについて

問 保護者が「丁寧な説明等」を求め1457筆の要望署名を提出するなか、摂津市は予定していた9月議会への議案提案を見送った。今後の検討内容を問う。また、来年4月の委託実施開始は、保護者等への丁寧な説明をするための時間がなく、見送るべき。

答 【次世代育成部長】指導員の資質の向上や学童保育事業の継続性・安定性を維持するための応募事業者の選定方法など、再度、市場の動向や各関係機関との調整を行う。引き続き保護者への丁寧な対応を心掛けていく。

問 民間委託で指導員が総入れ替えになる。児童への影響、引き継ぎへの不安をどのように解消しようと考えているか。

答 【次世代育成部長】保護者のご意見も反映できるものは反映したい。

問 支援児加配指導員は不足しているが、他の補助指導員でカバーされている。担任、補助指導員も確保されている。指導員不足を理由に民間委託を進めるのはおかしい。直営で延長保育等を進めるべき。見解を問う。

答 【次世代育成部長】安定的な学童保育運営の継続のため民間事業者の力を借りてサー

ビス向上を図っていききたい。
◆自校調理全員喫食の中学校給食へ改善を図ることについて

問 摂津市が参考にしてきた茨木市でも全員喫食へ見直しを図られている。見解を問う。

答 【教育次長】今後の中学校給食のあり方について近隣市の情報収集等を行いながら、様々な観点から検討を深めていきたい。

安藤議員の その他の 質問項目
・大阪北部地震に対する公的支援策の運用と充実及び台風21号被害への対応について ・安威川の堆積土砂、樹木対策について



日本共産党
増永 和起

◆国民健康保険の黒字を基金に積むのではなく保険料引き下げに使うことについて

問 国民健康保険は5億円の黒字を基金にするというが、保険料は今後6年間連続値上げの計画だ。黒字を値下げに使ってほしい。

【保健福祉部長】6年後の大阪府内統一化に向けて段階的に保険料を引き上げる。

問 大阪府にも基金があるのに摂津市にも基金をつくるのは無駄ではないか。

答 【保健福祉部長】大阪府の基金から貸し付けを受ける場合、償還費用が確保できないと、保険料に上乗せして返さなければならぬ。

問 府内どこでも同じ保険料とというのはまやかしたということがわかった。統一化に法的根拠はない。今まで通り市独自の運営をすべきだ。

答 【保健福祉部長】保険料の上乗せのような事態に陥ることがないよう市の基金による安定的な財源確保に努める。

◆介護保険の保険料引き下げと保険料・利用料減免について

問 昨年度の黒字3億円を保険料引き下げに回せば第7期(今年度から3年間)は値上げでなく値下げができた。黒字の原因は何か。

答 【保健福祉部長】第6期に計画していた施設整備ができなかったことが主な要因。第7期に整備する計画である。6期で前取りしたお金があるのに7期でまた取るのは2重取りだ。保険料の引き下げができないなら、この3億円を財源に保険料や利用料の減免に使うべきではないか。

答 【保健福祉部長】この3億円を活用して市独自の保険料・利用料の減免を拡充することは考えていない。

増永議員の その他の 質問項目
・生活保護基準の改善と利用者の権利を守ることについて ・災害時の避難所・備蓄品・情報提供・住民周知について



民主市民連合
榎村 一臣

◆災害対策について

問 大阪北部地震の初期期でスムーズに対応できたところと、スムーズに対応できなかったところを問う。

【総務部長】直ちに被害情報や避難者情報の収集を開始するとともに、速やかに28か所の避難所を開設した。

しかし一方で、市民から問い合わせや要望が殺到したため、総務班本来の役割が発揮できなかった。

問 災害発生時刻が真夜中であつた場合、避難所を地元の市民の協力を得たうえで開設する方が、早く開設できると思われるが、そういった考えはないのか問う。

【総務部長】市民の皆様が開けるほうが、早く避難所を開設できると思われるが、公共施設の力ギでもあり、どのように運用することが望ましいか検討してまいりたい。

問 災害対策について、公助はもちろんのこと、自助、共助も欠かすことはできない。これから市と市民が一体となつて、どういった形で進めていくのか問う。

【総務部長】自助、共助がそろつてはじめて市全体の防災力が向上する。引き続き、自

助、共助の大切さを広く訴えてまいりたい。

◆学童保育の委託について

問 民間委託の実施が遅れた場合、延長保育の実施も遅れるという事が問う。

【次世代育成部長】引き続き検討する中で、当初スケジュールを見直す必要となつた場合、延長保育の実施も遅れることが見込まれる。

問 8月に保護者説明会が実施されたが、まだまだ保護者が納得する説明が必要と考えるが、その点について問う。

【次世代育成部長】今後においても、保護者が不安と感じる部分については、どのような方法で不安を解消できるか検討してまいりたい。



自民党・市民の会
松本 暁彦

◆本市における健康まちづくりの目指す方向性について

問 12月に市立吹田市民病院がJ R 岸辺駅前に開院し、着々と進む健都を本市は積極的に活用するとの認識だが、本市における健康のまちづくりでの目指す具体的な方向性について問う。

【保健福祉部理事】健都を中心に、健康づくりと医療イノベーションの好循環の創出による、健康寿命の延伸をリードするまちづくりであり、市域全体に広げていくことが重要である。

【保健福祉部理事】健都を中心として、健康づくりと医療イノベーションの好循環の創出による、健康寿命の延伸をリードするまちづくりであり、市域全体に広げていくことが重要である。

◆災害が頻発する現状とその対策の向上について

問 本市は6月より大阪北部地震、西日本豪雨、台風と多くの災害に見舞われた。災害対策の強化は喫緊の課題である。市の考えについて問う。

【市長】天災は起こつた時に如何に被害を抑えるかが大事である。今回の一連の災害対応について検証する副市長を中心とした防災対策検討委員会を立ち上げた。今回の事例を振り返り、今後に備えていきたいと考える。

松本議員の
その他の
質問項目

- ・子育て世代を取り込む幼児の健康教育推進について
- ・少数精鋭体制推進のための市の働き方改革の対応について
- ・大阪北部地震及び西日本豪雨での教訓について



自民党・市民の会
光好 博幸

◆地域コミュニティ活性化について

問 現在、様々な分野で活動されている団体が存在するが、今こそ、有機的に連携させる仕組み作りが必要ではないか。住民同士や、地域と行政の間をつなぐコーディネーター的な役割が行政に求められ、一歩踏み込んだ取り組みが必要と考えるが、見解を伺う。

【市民生活部長】市民、各種団体、行政の役割や責務を明確にし、それぞれの知識や技術を活かすことができ、共助の意識を築き、自主的な活

動ができる地域コミュニティ構築を目指している。

◆豪雨対策について

問 西日本豪雨において、防災マップを知らなかった人の避難の遅れが顕著になっている。浸水等による危険性を、地域の方々に、事前にしっかりと認識頂き、実践的な訓練に結び付ける必要があると考え、地域防災マップを最大限活かすための見解を問う。

【総務部長】一人でも多くの方が自分自身の判断で迅速に避難行動が取れるよう、自主防災訓練に合わせて、ご自宅から避難所までのルートや家族の安否などの確認について、各自自主防災会で取り組んで頂くように働き掛けていきたい。

光好議員の
その他の
質問項目

- ・空き家対策について
- ・鳥飼地域の魅力化について





公明党

村上 英明

◆小中学校の体育館へのクーラー設置について

問 熱中症搬送が全国的に生じている。児童生徒の健康管理向上として設置すべきであると思うが市の見解を伺う。

答 【教育次長】教育事業全体の優先順位を見定めて検討する。

◆学童保育の民間委託について

問 府内の先進事例の視察での認識を伺う。

答 【次世代育成部長】保護者意見として、委託実施の当初は不安であったが現在は充実しており、同事業者での継続要望があるとのことだった。

問 当該校の保護者の不安感が大きいので、来年4月の延期も含めて検討を要する。理解を得られる努力を行政から起こすことへの認識を伺う。

答 【次世代育成部長】今後も保護者等の疑問点や意見等に

丁寧に対応していく。

村上議員の その他の 質問項目

- ・校区連合自治会等への補助金制度について
- ・避難所運営の模擬訓練と自主電源確保について



公明党

水谷 毅

◆災害発生時の対応について

問 市と地域の防災力強化について伺う。

答 【総務部長】地域防災サポーターを育成するなど、自助・共助・公助の連携を強化していく。

◆災害対応における情報伝達について

問 全市民に迅速に防災情報を伝えるための取り組みについて伺う。

答 【総務部長】SNSやポケットベルなどの活用や地域内での情報伝達についても引き続き研究を進めていく。

◆高齢者と子どもの自転車事故防止対策と保険について

問 自転車事故防止と安心安全なまちづくりについて伺う。

答 【建設部長】自転車利用者のマナー向上や保険の加入をさらに啓発していく。

水谷議員の その他の 質問項目

- ・せつつ市民ハンドブックの更新について



公明党

福住 礼子

◆摂津市の障がい者雇用の実態と自治体として目標値を達成することについて

問 国の機関で障がい者雇用数水増しがあつたが本市の現状と取り組みについて伺う。

答 【市長公室長】2.56%で雇用率は達成※、現在各課から業務の安定的確保を行い仕事の経験を通して障がい者の成長を図り雇用拡大に努める。（※定例会後、厚生労働省による雇用状況の再点検の結果、1.85%で未達成と判明しました。）

◆スポーツを通して障がい者の社会参加を広げることについて

問 スポーツ振興による障がい者と健常者の交流でまちづくりに取り組みる事について伺う。

答 【市民生活部長】障がいのあるなしや年齢に関わらず誰もが参加できるスポーツを通して多くの市民交流と互いの理解を深めることから今後の取り組みに努めていく。

◆肺炎球菌ワクチンの定期接種における救済措置の必要性について

問 経過措置最終年にあたり未接種の方に救済措置をする事について伺う。

答 【保健福祉部理事】国の動向を注視しながら検討する。

福住議員の その他の 質問項目

- ・認知症サポーターが活躍できる場づくりについて



公明党

南野 直司

◆大阪北部地震及び、台風21号に対する被災者支援制度について

問 災害見舞金を、障がい者手帳所持者や非課税世帯などへも給付できるよう対象者の拡大について伺う。

答 【保健福祉部理事】特に生活再建の支援が必要である福祉医療の受給者及び生活保護費受給者を対象とした。

問 応急処置としてブルーシートや土のう袋の備蓄が必要と考えるが見解を伺う。

答 【総務部長】大規模災害時には工務店等への修繕依頼が集中し応急処置としてブルーシートや土のう袋が必要であるため、備蓄品として一定量を確保していきたい。

◆子どもたちの安全対策について

問 自然災害に対する通学路の安全対策について伺う。

答 【教育次長】危険性の高い箇所につきましては学校・PTA等と協議を行い、通学路を変更するなど児童・生徒の安全確保に努めていく。

南野議員の その他の 質問項目

- ・子ども安全対策係の設置について



大阪維新の会
森西 正

◆学童保育室の民間委託につ
いて

問 委託開始まで時間があまりに短い、保護者の要望を聞かないで一方的に進めないでほしいという意見についての考えを伺う。

答 【次世代育成部長】委託にあたっては誠意ある説明をし理解を得る。保護者の不安を少しでもぬぐえるよう努める。

◆空き家対策の進捗状況につ
いて

問 未解決のどのような理由があるのか問う。

答 【建設部長】相続などで所有者が特定できないもの、連絡しても返事の返ってこないものが未解決となっている。

問 所有者の特定について、土地や家屋の固定資産税は課税が100%できている状況なのか問う。

答 【総務部長】100%ではないがそれに近づけている状況である。

況である。

問 固定資産税の所有者と空き家の所有者はリンクしていかなければならないと思う。専門の部署が必要ではないか、見解を問う。

答 【総務部長】税担当の中でできることを行っていて、今後庁内連携を図りながらそれぞれの専門性を生かして取り組んでいきたいと考えている。

問 市長は空き家対策専門部署設置についてどう思っているのか。

答 【市長】国も対策を検討しているがまだまだ進んでいない。権限が任されるような法律ができれば即対応できるように備えをしていかなければならない。

問 専門部署の設置については、空家等対策庁内調整会議を進めていくなかでさらに対策を進めていくために必要性があるのかないのか、また一歩検討を進めていきたいと考えている。



大阪維新の会
渡辺 慎吾

◆入札について

問 公共下水道管渠内調査業務委託の内容と業者決定の方法について問う。

答 【上下水道部長】業者選定及び契約方法については事業者登録台帳の管渠内調査で市内にある事業者を指名競争入札において選定している。

問 孫請け業者はごこのか、行政が把握していない状況をどう考えているのか問う。

答 【上下水道部長】現場で担当の監督者が確認等しているが、下請け関係図、施工関係図といったものは書面において受け取っていないかった。

問 仕様書の中で届けなさいと記載がある。それを行政が受け取らなかったとするのはおかしいのではないか、規則

違反ではないのか。誰がやっているかわからない工事を行政がやってもいいの。事故があればどうするのか。

答 【上下水道部長】下請け孫請け把握をしていないのは指摘のとおり、届出について仕様書に記載がある。本来、書面ですっきり確認をするということをお願いしたのは非常に問題だと考えている。

問 契約の決裁権は私にあり、責任者として確認しきれていなかった。指導について問題があつた点についてお詫びを申し上げる。

答 【市長】業務仕様書の内容については報告を求めているが、今後は大変遺憾。

問 今後仕様書等々の対応については改めていかないと透明性の確保ができない。今後しっかりと検証し改めていく。

**渡辺議員の
他の質問項目**
・JR東海との裁判について
・防災対策について



無所属
中川 嘉彦

◆正雀地域のまちづくりと活
性化について

問 ①正雀ワークショップを含め正雀の市民の声②正雀地域の魅力あるまちづくり③正雀地域の魅力のPRや情報発信④阪急正雀工場の観光資源化により地域活性化⑤阪急正雀駅前の空き店舗・シャッター通り⑥旧味舌小学校跡地の活用⑦旧ダイハラスミタ跡地の活用⑧正雀の公衆浴場閉鎖問題⑨「商店街の活性化」

答 【市長】⑨正雀のブランド化⑩正雀市民ルールの活用方法・文化情報発信・大学生とのコラボ⑪正雀本町にオープンした公益社団法人「JOCA(青年海外協力協会)」とのコラボ・関わり⑫阪急正雀駅前の交通安全対策⑬正雀地域における阪急連続立体交差事業⑭地下鉄8号線(今里筋線)の延伸の推進。【市長】しっかりと取り組んでいきたい。

平成 30 年 第 3 回定例会議決結果一覧表

会派・議員名 件名 ○:賛成 ×:反対 退:退席 欠:欠席	会派	維新の会 大阪府会	公明党	市民の会 大阪府会	共産党 大阪府会	民主党 大阪府会	無所属	採決結果	議決結果
	議員名	渡森香三 辺西川好 慎良俊 吾正平	福村水南 住上谷野 礼英直 子明毅	嶋松光 野本好 浩曉博 朗彦幸	安野弘増 藤口永 和豊起	三樽 好村義一 治臣	中川嘉彦		
議案第59号	損害賠償の額を定める件	×	○	—	○	○	○	賛成多数	可決
議案第60号	摂津市国民健康保険財政調整基金条例制定の件	○	○	—	○	×	○	賛成多数	可決
議案第65号	摂津市指定居宅介護支援事業者の指定並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件	○	○	—	○	×	○	賛成多数	可決
議案第68号	監査委員の選任について同意を求める件	○	○	—	○	○	○	全員賛成	同意
議会議案第10号	日米地位協定の抜本的改正を求める意見書の件	○	○	—	○	○	×	賛成多数	可決
議会議案第12号	キャッシュレス社会の実現を求める意見書の件	○	○	—	○	×	○	賛成多数	可決
議会議案第14号	水道施設の戦略的な老朽化対策を求める意見書の件	○	○	—	○	×	○	賛成多数	可決

※付議案件のみ掲載しております。 ※議長は可否同数を除き議決に加わりません。
※退席議員は、地方自治法の「本人や家族に利害関係のある案件については、審議に参加できない」という定めによるものです。

第3回定例会 全員賛成の議案

報告第7号	平成30年度摂津市一般会計補正予算(第2号) 専決処分報告の件 (承認)	議案第63号	摂津市立市民ルーム条例の一部を改正する 条例制定の件 (可決)
議案第53号	平成30年度摂津市一般会計補正予算(第3号) (可決)	議案第64号	摂津市指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定の件 (可決)
議案第54号	平成30年度摂津市下水道事業会計補正予算(第1号) (可決)	議案第66号	摂津市火災予防条例の一部を改正する条例 制定の件 (可決)
議案第55号	平成30年度摂津市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) (可決)	議案第67号	平成30年度摂津市一般会計補正予算(第4号) (可決)
議案第56号	平成30年度摂津市介護保険特別会計補正予算(第1号) (可決)	議会議案第11号	障がい者雇用の水増し問題に関する意見書の件 (可決)
議案第57号	教育長の任命について同意を求める件 (同意)	議会議案第13号	児童虐待防止対策のさらなる強化を求める 意見書の件 (可決)
議案第58号	公平委員会委員の選任について同意を求める件 (同意)	議会議案第15号	地方消費者行政に対する実効性ある財政支援の拡充を求める意見書の件 (可決)
議案第61号	摂津市税条例等の一部を改正する条例制定の件 (可決)		
議案第62号	摂津市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する 条例制定の件 (可決)		

本会議・委員会の記録の閲覧

本会議の経過を記録した会議録、委員会の経過を記録した委員会記録については、次の施設で閲覧できます。

- ・市民図書館 ・鳥飼図書センター
- ・各公民館 ・市役所の情報コーナー
- ・別府コミュニティセンター
- ・男女共同参画センター(コミュニティプラザ内)

なお、平成30年第3回定例会の会議録は、平成30年11月下旬頃から閲覧できるようになる予定です。

閲覧を希望される方は、それぞれの窓口でお申し出ください。

議会のホームページ

市議会のホームページでは、委員会での発言内容を聴くことができる録音ファイルを掲載しています。また、市議会のしくみや傍聴の手続き、過去の議会だより、議決結果の一覧、議員名簿等がご覧になれるほか、会議録、委員会記録の検索、閲覧もできますので、ぜひご利用ください。



本会議の映像を配信しております

市議会ホームページで本会議の様子をライブ及び録画で配信しております。スマートフォンでも視聴できますので、ぜひご覧ください。

なお、都合により一部の日程で音声のみの提供となっております。ご了承ください。

摂津市議会



(<http://www2.city.settsu.osaka.jp/gikai/>)

議
会
を
傍
聴
し
ま
せ
ん
か

傍聴手続きは簡単です。お気軽に議会事務局(市役所新館3階)へお越しください。
平成30年第4回定例会は、次の予定で開催されます。開会予定時刻は、いずれも午前10時です。

本 会 議 12月3日(月)、12月18日(火)、12月19日(水)

常任委員会 12月4日(火)、12月5日(水)

なお、会議開会の予定時刻30分前に傍聴者が定員を超えた場合は、抽選となりますので、あらかじめご了承ください。

